

株式会社 LIFEM との女性特有の健康課題改善に向けた協業について

日本生命保険相互会社（社長：朝日智司、以下「当社」）は、株式会社 LIFEM^{※1}（代表取締役：菅原誠太郎、以下「LIFEM」）と働く女性の健康課題改善および企業全体の健康課題への理解促進に向けた協業に関する基本合意書を締結（以下「当協業」）しました。当社グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』を目指し、生命保険事業を中心に、アセットマネジメント、ヘルスケア、介護、保育など、様々な安心を提供する“安心の多面体”としての企業グループを、長期的に目指す企業像として掲げています。当協業は、ヘルスケア領域の一環として、女性の健康課題に着目したものです。

■当協業の背景

少子高齢化が進む中、多様な人材が心身ともに健康で、長く活躍できる職場環境の整備が求められており、「健康経営^{※2}」への関心が一層高まっています。

特に、女性特有の健康課題（月経、妊娠・出産、更年期など）は、パフォーマンスの低下や離職といった個人のキャリア形成への影響に加え、企業にとっても労働損失の要因となっており、社会全体で約 3.4 兆円^{※3}の経済損失があると推計されています。こうした課題に対応するため、職場環境の整備や啓発活動が重要なテーマとされています。

こうした課題に対し、ヘルスケア事業において実効性あるソリューションを模索する中で、働く女性の健康課題改善を支援するプログラムを展開し、豊富な実績と専門性を有する LIFEM との連携に至りました。

■具体取り組みについて

2025 年 4 月から、LIFEM が提供する「ルナルナ オフィス」を、当社が運営する「Wellness-Star ☆^{※4}」のラインナップに組み込み、両社の強みを生かしながら女性特有の健康課題の改善や啓発活動を後押ししてまいります。「ルナルナ オフィス」は、産婦人科に特化したオンライン診療サービス「ルナルナ オンライン診療」を活用し、女性の健康課題の改善から効果検証までを一気通貫でサポートする法人向けサービスです。月経や PMS、不妊や妊娠、更年期など、ライフステージに応じた幅広い悩みに対応したセミナーの開催やセミナー動画の提供、産婦人科医への個別相談を通じて、働く女性の健康支援を包括的に行います。

今後は、女性特有の健康課題に関する啓発活動のさらなる推進やサービス内容の充実を通じて、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現に貢献できるよう努めてまいります。

※1 ウィメンズヘルスケアサービス「ルナルナ」を提供する株式会社エムティーアイ、株式会社カラダメディアならびに丸紅株式会社の合弁会社

※2 「健康経営[®]」：特定非営利法人健康経営研究会の登録商標

※3 出展:女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について(令和 6 年 2 月経済産業省)

※4 2018 年から開始した「ニッセイ健康増進コンサルティングサービス」。企業や保険者に対し、健康増進取組を分析から予防策までトータルで支援

<協業イメージ>



<LIFEM の概要>

1. 会社名	株式会社 LIFEM
2. 事業内容	フェムテックに関するシステム開発・運営事業
3. 設立	2022 年 7 月 1 日
4. 所在地	東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー35F
5. 代表者	代表取締役 菅原 誠太郎

<ご参考：「ルナルナオフィス」提供サービス内容>

入社からリタイアまでイキイキと働ける環境を実現する、女性の健康課題改善総合サービス

月経、妊活、更年期といった働く女性が向き合う健康課題を総合的にカバーし、
啓発～効果検証までを一気通貫で行える法人様向けサービス

①職場環境アセスメント

“女性特有の健康課題とうまく付き合いつながりイキイキと働ける職場”になっているかを従業員アンケートをもとに可視化します。

【特徴】

全従業員にアンケートを実施し、女性の健康に対する知識や制度の活用など職場環境の実態把握が可能

データに基づく他社比較が可能であり、レポートも健康経営の専門家が監修

②啓発・認知・改善

月経・妊活（妊娠）・更年期といったさまざまなライフステージに合わせたプログラムをご提供します。

【月経・更年期プログラム例】
 （啓発）女性のカラダ知識セミナー
 （認知）オンライン相談・診療
 （改善）低用量ピル or 漢方薬処方

③効果検証

サービス提供終了後には、満足度、意識・実態の変容、パフォーマンス向上および不調改善などのアンケートを実施し、効果測定を行います。

各企業・自治体様の課題・ご要望に応じてご提供プログラムはカスタマイズ可能です

以 上

2025-1836, 広報部